

ウィズコロナにおける市政の展望について

古川市長答弁

花田質問：ワクチン接種が進み、緊急事態宣言が解除された後には、コロナ禍の自粛から解放されたという機運が高まり、事業者からも営業再開や営業時間短縮の解除などの要望も増えると考えます。緊急事態宣言解除後の市政運営について伺う。

答弁：まずは感染防止対策を講じながら、ワクチンの円滑かつ迅速な接種に全力を挙げます。宣言解除後における地域経済の活性化の取組として、キャッシュレス決済によるポイント還元事業の展開に向け、準備を進めています。

花田要望：ワクチン接種を進めた後には、感染の再拡大となった場合に早急に対応することができるよう、クラスターの発生しやすい施設等に精度の高い抗原検査キットを配布し、クラスター発生の抑制に注力していくよう要望する。

通学路の交通安全について

山田教育部長答弁

花田質問：通学路交通安全プログラムとコミュニティ・スクールとの連携について伺う。

答弁：道路担当部署が主体となり通学路交通安全プログラムを策定しているが、今後は教育委員会が主体となり、学校をはじめとする関係機関と調整を図り、要望に対応する仕組みを構築する。通学路の交通安全等、学校と地域の一体的な取組が求められる諸課題への対応が充実するよう、コミュニティ・スクール制度の効果的な導入について取組を進める。

花田要望：属人的でなく包括的なシステムを構築し、通学路の交通安全を進めていただきたい。今後コミュニティ・スクール制度が順次各校に導入されていく中で、地域との連携は必要不可欠であるので期待している。

池尻第12公園周辺地の利活用について

楠都市整備部長答弁

花田質問：西除川第二排水区雨水調整池建設工事の施工完了後の表面及び隣接している池尻第12公園との一体的な利活用について伺う。

答弁：用地を所有している大阪府及び当該調整池の管理者と可能性について協議調整を図り、検討していく。

花田要望：当該地の環境を生かした利活用の方法を十分に調査研究し、市民に喜ばれるものとなるよう要望する。

中学生にピロリ菌検査を

尾島教育部理事答弁

花田質問：学校の健康診断の際に、尿検査の余った尿で調べることができることから、積極的に検査を行えないか。本市の見解を伺う。

答弁：中学生対象のピロリ菌検査について、他の自治体における実施状況を注視しつつ、導入の効果について調査研究していく。

花田要望：検査は子ども本人のためだけではなく、感染していた場合は家族にも感染者がいる可能性が高く、保護者らの除菌治療にも繋がる。胃がんの多くの原因となるピロリ菌をなくすことで、がん発症が減れば、医療費の抑制が期待できる。健康福祉として取り組むことを要望する。

その他、子育て短期支援事業について質問しました。

令和3年 6月議会 代表質問

すべては、
大阪狭山の未来のために。



大阪狭山市議会議員 / 無所属

花田 まさふみ

活動報告 第3号

1971年10月生
府立東百舌鳥高等学校、大阪工業技術専門学校卒、建築士、大阪府被災建築物応急危険度判定士、防災士
会派「みらい創新」所属 幹事長
総務文教常任委員会 委員長

御挨拶

2020年から続く新型コロナウイルス感染症は、世界各地で多くの尊い命を奪いました。亡くなられた方へ謹んでご冥福をお祈りするとともに、ご遺族の皆様には心よりお悔やみ申し上げます。

新型コロナ感染対策の切り札とされたワクチン接種も、国・府・市とそれぞれ接種会場が設置され、国による接種の推進によって早急な接種完了のロードマップが示されました。しかしながら、接種の予約が集中したため電話が繋がらないなどの多くの問題が発生いたしました。本市においても例外ではなく、市民の皆様から多くのご意見を頂戴いたしましたので、市に対して幾度となく提案や要望を行いました。

東京では緊急事態宣言下においてオリンピックが開催されることになりましたが、大阪府下においてもまん延防止等重点措置が延長されました。ほぼ同時期に国からのワクチン供給量が減少したため、自治体によってはワクチン予約を取り消すなど混乱が生じました。本市におきましては、摂取本数を減らすことで対応することとなりましたが、希望者への接種完了までの先行きは見えていません。

何よりも脅威なのは変異株の発生です。都市部での爆発的な感染者増加に、ワクチンを早急に接種することで感染を抑え込む方法だけでなく、今まで通りの感染対策を継続することも重要となってまいりました。皆様におかれましては、感染拡大防止に向けて十二分にご注意いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。これからも「すべては、大阪狭山の未来のために。」誠実に！熱く！まっすぐに！尽力してまいります。



所属会派・委員会・審議会

○所属会派「みらい創新」 ○総務文教常任委員会委員長 ○予算決算常任委員会委員 ○大阪狭山市の魅力発信及び発展に関する事業等調査特別委員会委員 ○議会改革特別委員会委員 ○議会広報委員会委員
○都市計画審議会委員 ○ラブホテル建築規制審議会委員 ○パチンコ遊技場等及びゲームセンター建築規制審議会委員

バリアフリーについて

山本健康福祉部長答弁

花田質問：バリアフリーマップへの取組と、小規模店舗のバリアフリーについて伺う。
答弁：マップについては、高齢者や障がい者等が利用しやすい情報発信のツールであると認識している。先進事例も参考に調査研究していく。また、小規模店舗のバリアフリーについては、国の議論の動向等を注視するとともに、大阪府の取組や先進都市の事例などを調査研究していく。

花田要望：マップの作成においては、外部委託ではなく、関係職員が地域を歩いて情報を集め、マップを利用される関係団体と協力していただきたい。また、クラウドファンディングの活用や簡易スロープ、軽量コンパクト車いす、室内用車いすを店舗に配置する際に助成を行うなど、市内の小規模店舗への支援を要望する。

ふるさと納税のさらなる推進について

田中政策推進部長答弁

花田質問：市民からは本市を何らかの形で応援したい、というお声をいただくことも多く、寄附を受ける手だてが必要である。市の対応について。
答弁：魅力発信ワーキングチームを立ち上げ、より魅力あるものにするため、クラウドファンディングの活用なども視野に検討する。
花田要望：多くの方々にご協力を得られるような事業の提案と、なぜその事業が必要かという市の思いを伝えることも踏まえ、共感、賛同、ご協力いただけるような見せ方にこだわって進めていただくよう要望する。

民間人材の活用とインターンシップについて

田中政策推進部長答弁

花田質問：全国の自治体で企業の社員ら民間人材を、兼業や副業の職員として獲得する動きが広がっている。民間人材の活用とインターンシップの受け入れについて伺う。
答弁：専門領域に関する深い造詣とスキルを有する民間人材などの活用が重要である。まずは、市が直面する様々な課題に対応するための仕組みづくりに努める。インターンシップについては、調査研究していく。
花田要望：経験豊かな外部人材による、新たな発想による攻めの事業創造が不可欠である。全ての質問に共通するのは、市職員の意識改革である。機構改革だけでなく、抜本的な意識改革にも尽力するよう要望する。

令和2年12月議会 個人質問



令和3年3月議会 個人質問

災害時要援護者支援について

谷防災防犯推進室長答弁

花田質問：避難行動要支援者名簿を活用した支援と個別計画の現在の取組と今後の方向性について伺う。
答弁：地域内の要支援者に対して安否確認や避難行動がよりスムーズに行えるよう防災カードを活用していただき、情報を反映することで、より細やかな支援体制の構築に努めている。個別計画の策定は、本市の実状に応じ、段階的に取り組んでいく。
花田要望：個別計画の策定は大変厳しい状況下ではあるが、誰一人取り残されない地域をめざして取り組んでいかなければならない。公助の限界についての懸念もあり、市民への自助・共助の精神の醸成も行うよう要望する。

水とみどりのネットワーク構想とまちなかウォークブルエリアについて

楠都市整備部長答弁

花田質問：都市公園等整備工事費などが計上されているが、手続及び適正経費の確認が十分でなく拙速な印象を受ける。副池と西新町公園周辺エリアは、必ずしもにぎわいづくりが期待できるロケーションではなく、投入される市税に見合った市民サービスの提供ができるか不透明である。説明を求めるとともに、まちなかウォークブルエリアとの関連性も伺う。
答弁：狭山池周辺エリアを重点アクションエリアと位置づけ、副池オアシス公園と西新町公園部分を統合し、新たな副池オアシス公園のリニューアルをめざす。子どもが安心して遊べる、（仮称）あそびの丘の整備を進めるとともに、副池園路の補修も実施する。副池オアシス公園エントランス部分に公民連携の手法を取り入れ、自然と調和したにぎわいづくりやくつろげる滞留空間を整備していく。まちなかウォークブル区域の設定は、一つの手法として検討する。
花田要望：市に求められるのは、丁寧な説明と事業の透明化である。市民に対して周知説明を行うよう要望する。

その他、総合相談・生活支援対策の構築について質問しました。



●プロフィール

花田全史(はなだ まさふみ) 1971年10月生まれ
府立東百舌鳥高等学校、大阪工業技術専門学校 卒業
建築士、防災士、大阪府被災建築物応急危険度判定士
会派「みらい創新」所属 総務文教常任委員会委員長

●情報発信

Facebook 花田まさふみ事務所 @HanadaMasafumi
Facebook 花田まさふみ @MasafumiHanada1971
Twitter 花田まさふみ @H_Masafumi
HP <http://hanada-sayama.wixsite.com/home>



●お気軽にどうぞ！

日頃の困りごと、市政への疑問や不満など、なんでもご相談ください。
電話 072-368-1153 Eメール hanada@osaka.nifty.jp
〒589-0002 東野中2丁目1056-12
発行元:大阪狭山市議会議員 花田全史 / 企画・編集・デザイン:花田全史